

陶山 侑亮さん（山口県周南市出身）
2016年度1次隊 青年海外協力隊
派遣国：グアテマラ 職種：小学校教育
2018年3月25日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

児童への算数教育に力

グアテマラで働き始めて1年7カ月が経過した。グアテマラと言えば、多くの方がコーヒーをイメージするだろう。しかしこの国は貧困問題を抱えており、私たちがイメージする「グアテマラのコーヒー」を飲む人は少ない。

私はサンマルコス県教育事務所に所属し、コミタンシージョ市で算数教育の質の改善のために活動している。グアテマラ



真剣な表情で授業に参加する子どもたち。元気よく手を挙げて質問に答える

の算数教育の質は低く、児童の算数理解力も低いと言われている。だが多くの教育問題を抱える地域で、私は彼らに何か与えるよりも、日々多くのことを学んでいる。

以前、児童と教師に「算数は好きか」という質問をしたことがある。その答えはほとんど「好き！」であった。貧困層に属する家庭には、電気も水道も通っていないことが普通である。家では、子どもたちは親の仕事を手伝わなければならない。その中で、算数を勉強することは、子どもたちにとって「楽しい」ことなのである。

学校に行けば、仕事をする必要はない。友達と遊ぶことができる。勉強をすることができる。日本では当たり前のことが、彼らにとっては特別なのである。だから私は、彼らにもっと算数を楽しんでほしい、日常の中にある算数に気付いてほしい。

そのために算数教育の質を向上したい。それが、私がグアテマラで1人で活動できている動機の一つである。残りの5カ月間もこの国の子どもたちのために、活動していきたい。